

# Windows 2000 からの LPR 印刷設定方法

以降の解説の前提としてローカルポート(LPT1:)指定でのプリンタが作成が必要です。

対象機器：IBM LAN カードオプション II V2.04

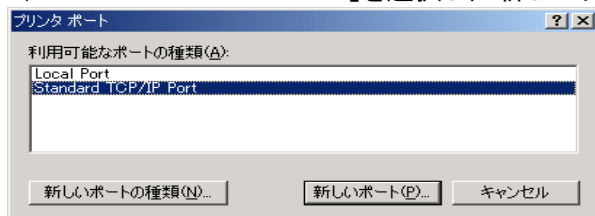
P/N Ether 57G9627

Token 57G9626

1、「ポートの追加」を押す。

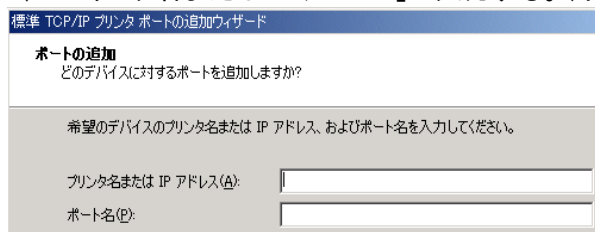


2、「Standard TCP/IP Port」を選択し、「新しいポート」を押す。

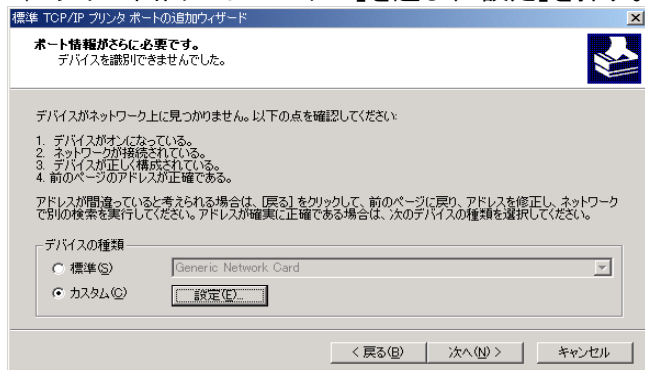


3、「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの開始」画面で「次へ」を押す。

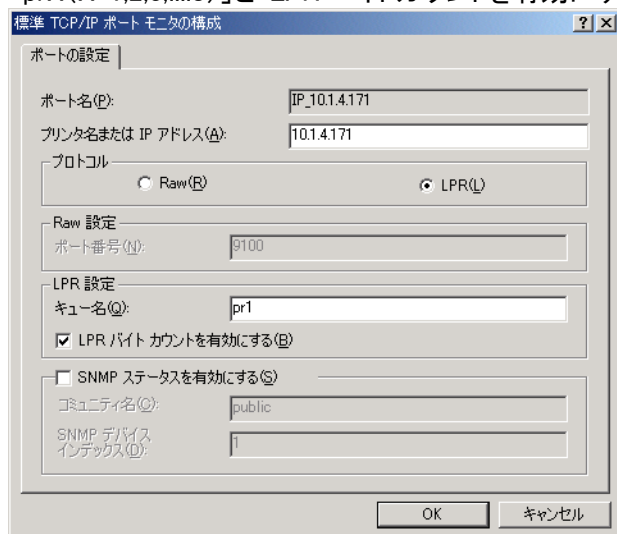
4、「プリンタ名または IP アドレス」に入力する。(ポート名には勝手に書き込まれる)



5、以下の画面では「カスタム」を選び、「設定」を押す。



6、「プロトコル」に”LPR”を選択すると、「LPR 設定」項目がアクティブになるので、「キュー名」に「prX(X=1,2,3,...8)」と「LPR バイトカウントを有効にする」にチェックし、「OK」を押す。



7、「5」の画面に戻るので「次へ」を押す。

8、「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの完了」画面で「完了」を押す。

以上で完了です。「テスト印刷」などで確認します。

また、この他に

スタート

→ 設定

→ コントロールパネル

→ Windows のコンポーネントの追加と削除

→ その他のネットワークファイルと印刷サービス

→ 詳細

→ UNIX 用印刷サービスをチェック

で NT4.0 時と同等の lpr 印刷サービスをインストールする事も可能です。

